

道徳学習指導案

平成25年10月18日（金曜日）第5校時（13:35～14:25）3年A組教室 指導者

1 主題名 最後までやり抜く心 1－（2）希望・勇気・やり抜く強い意志

2 資料名 ボクは新人（学研 中学生の道徳3年 かけがえのないきみだから）

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

①学習内容：学習指導要領上の位置付け

- ・本主題は学習指導領域の内容項目1－（2）「より高い目標をめざし、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。」をねらいとしている。
- ・目標を達成するためには、身近で日常的な努力が必要である。その努力を続けていくためには、着実にやり抜く強い意志が必要であることについて考え、自分の生き方を見直すところまでねらいたい。

〈関連する価値〉

- 1－（4）真理・理想「真理を愛し、真実を求め、理想の実現を目指して自己の人生を切り拓いていく。」
- 1－（5）個性の伸長「自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。」
- 2－（6）感謝「多くの人の善意や支えにより、日常の生活や現在の自分があることに感謝し、それにこたえる。」

②主な伸ばしたい資質・能力

- ・理想や目標を達成するためには、着実にやり抜く強い意志が必要であることがわかる。
- ・自分の生活を振り返り、自己実現のために目標に向かって、自分にできることを着実にやり抜こうとする強い意志をもつ。

③そのために必要な指導

- ・やなせたかしさんが作詞したアンパンマンマーチを視聴し、生徒の興味・関心を高め、本時で学習する価値について見通しをもつ。
- ・「ボクは新人」を読み、やなせさんが絵を描き続けてきた理由について、自分なりの考えをもつ。
- ・中心発問により、やなせさんが絵を描き続けてこられた理由について考えることで、理想や目標の実現のためには、着実にやり抜く強い意志が必要であることに気付く。
- ・グループやクラス全体での話し合いで友達と感じ方や考え方を交流することで、最後までやり抜く強い意志に関する道徳的価値の捉え方は、人によって様々であることに気付かせ、他者理解を深める。
- ・展開段階で理解した道徳的価値について、今までの自分はどうか振り返らせることにより、本時で学んだ道徳的価値を自分なりに発展させていく上での思いや課題について考える。

④今後の学習の活用

- ・学校生活や進路決定をしていく中で、最後までやり抜く強い意志をもって取り組む姿勢をつくれるようにする。

(2) 本主題にかかわる生徒の実態及び指導方針（男子17名、女子19名 計36名）

①これまでの学習内容

- ・第1学年においては「宇宙への挑戦」という資料を用い、失敗を恐れずに挑戦することの大切さについて学習してきた。また、第2学年においては「生きるために人は夢を見る―左腕のカメラマン林建次」の資料を用い、障害や困難に直面しても簡単にあきらめずにそれを乗り越える崇高な生き方について考えてきた。

②実態及び指導方針

- ・本学級の生徒は、中学3年生に進級し、日々の生活や様々な行事、部活動を通して学校の中心として行動してきた。実力テストでは、それぞれに目標を設定し、評価と修正を繰り返す行うことで、より明確な目標を設定することができたが、地道なことをしっかりとやり続けること

ができなかったり、やり抜く強い意志がもち続けられなかったりする生徒も見られる。

- ・事前指導として、朝や帰りの短学活の際に、本主題に関わる話題を取り上げ、道徳的価値への関心を高めておく。
- ・導入では、学習に対する興味・関心を高めるため、やなせさんやアンパンマンの写真を見せたり、アンパンマンマーチを聞かせたりする。また、価値への方向付けを行うため、長年にわたって絵を描き続けていることを伝える。
- ・内容理解が苦手な生徒や読解に支援の必要な生徒に対しては、やなせさんの人物年表などの提示を工夫し、整理して板書していく。
- ・中心発問では、物事を着実にやり抜くためには強い意志をもつことが大切であること気付かせるため、「やなせさんが絵を描き続けてこられたのはなぜだろうか。」について問いかける。
- ・話し合い活動では、友達の感じ方や考え方に気付かせるため、個別に自分の意見をしっかりとらせた上で、グループでの話し合い活動を取り入れる。さらに、グループで出たこと広げ、多様な感じ方や考え方のよさに触れ、道徳的なものの見方や感じ方を深めていくために、クラス全体での話し合い活動を取り入れる。
- ・終末では、自分自身を振り返り、道徳的価値を自分とのかかわりでとらえ実践への意欲が高められるようにするため、「今日の授業を通して考えたことを今後の生活にどのように生かしていくか」をワークシートに書く。
- ・事後指導として、進路決定など自分の夢や希望の実現に向けて、目標をもってねばり強く取り組むことができるように指導する。

(3) 資料について

本資料は、やなせたかしさんのデビュー前のエピソードから現在に至るまでの話が描かれたものである。アンパンマンがヒットする前までは、双六や4コマまんがを描いていたやなせさん。同期には巨匠と呼ばれる漫画家も何人もいる中で、50代後半からアンパンマンに人気が出始める。売れるのが遅いからこそ、いつまでも新人のように謙虚に漫画に打ち込める。強い意志を持って最後まで手を抜かずやり抜くことによって、自分の目標である漫画家としての人生を手に入れた、やなせさんの姿を資料を通して考えさせたい。

4 本時の学習

- (1) **ねらい** やなせさんが絵を描き続けてこられた理由について話し合うことを通して、強い意志をもってねばり強く取り組んでいこうとする道徳的実践意欲を育てる。
- (2) **準備** やなせさんの写真、アンパンマンの写真、アンパンマンマーチCD、CDラジカセ、ワークシート、人物年表

(3) 展開

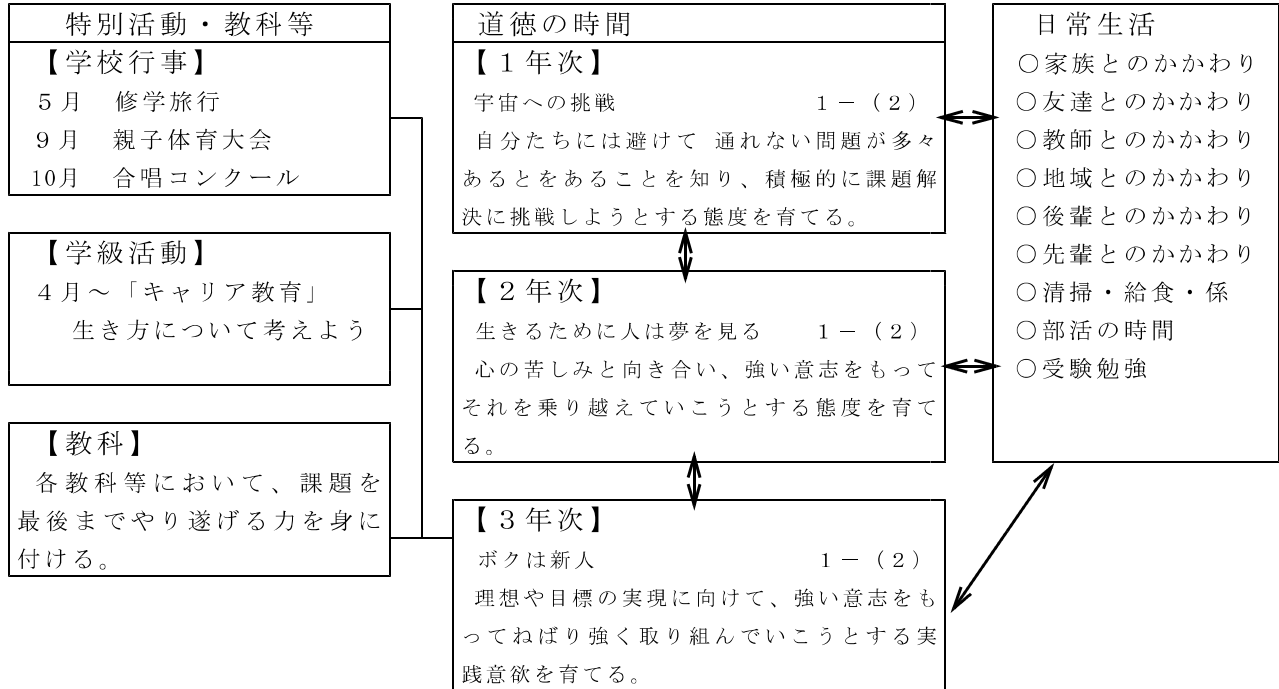
過程	学習活動(時間)	主な発問(・予想される生徒の反応)	支援及び指導上の留意点
導入	1 本時の学習の見通しをもつ。 (5分)	○これは何の曲ですか。そのアニメの作者は誰ですか。 ・アンパンマンだ。 ・やなせたかしさんだ。 ・先生が子どもの頃からあったんだ。 ・長い間描き続けているんだな。 ・本時はやなせさんについて学習するんだな。	・本時の資料への興味関心を高めるため、アンパンマンマーチを聞かせ、やなせさんとアンパンマンの写真を提示する。 ・価値への方向付けをするため、やなせさんが長年にわたって漫画を描き続けていることを知らせる。
	2 「ボクは新人」を読んで話し合う。 (1) 資料を読んで感じたことを発表し合う。(5分)	○資料を読んで、やなせさんのことをどう思いましたか。 ・すごい人だと思った。 ・とても謙虚だと思った。 ・50歳を過ぎてから漫画家にはなれないと思った。 ・長年にわたって漫画を描き続けているのはすごいな。	・教師が資料を範読する。 ・やなせさんの人物像を捉えさせるため、資料を読んだ直後の生徒の感想を発表させる。 ・やなせさんの人物年表を掲示して情報を整理する。

展 開	<p>(2) 絵を描き続けてきた理由をワークシートに記入後、グループ→全体で話し合う。(30分)</p> <p>(3) アンパンマンマーチを聞きながら、東日本大震災の記事を読む。(3分)</p>	<p>◎やなせさんが絵を描き続けてこられたのはなぜだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事だから。 ・絵を描くのが好きだから。 ・子どもたちの笑顔を見たかったから。 ・生きる希望だから。 ・自分の選んだ道だから。 ・新人の気持ちを忘れなかったから。 ・絵を描き続けてきた理由は様々なんだな。 <p>○アンパンマンが売れたのに、有頂天にならなかったのはなぜだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売れるのが遅かったから。 ・いつも新人になった気持ちで描いていたから。 ・有頂天にならずに初心を忘れずに描いていたんだな。 <p>○やなせさんの支えとなった気持ちは何だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきらめない気持ち。 ・最後までやり抜こうとする気持ち。 ・絵を描き続けようとする強い意志。 ・ねばり強くやり抜くためには強い意志をもつことが大切なんだな。 <p>○やなせさんが絵を描き続けることで得られたものはなんだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金。 ・地位や名誉。 ・子どもたちのからの人気。 ・やりがい。 ・生きる希望。 ・人生の誇り ・やり抜くことで、生きる希望や誇りを得ることができるんだな。 <ul style="list-style-type: none"> ・やなせさんの思いや願いが込められた歌詞が、人々に希望や勇気を与えたんだな。 ・私も決めたことは、途中であきらめず最後まで頑張らなくては…。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをしっかりとつことができるように考える時間や書く時間を十分にとる。 ・机間指導を行い記述内容を確認する。生き方にかかわる記述を賞賛し、書けない生徒には描き続けた年数等について問い掛ける。 ・ワークシートへの記入をもとに、各自の考えを理由も含めてグループで話し合い、互いの感じ方や考え方を交流し、様々な理由があることを知る。 ・グループでの話し合いで出された考えを掲示用紙に記入し、クラス全体に広げられるようにする。 ・全体での話し合いの際には、互いの感じ方や考え方のよさを認め合うことができるようにするため、考えを交流し合いながら、類型化し、焦点化していく。 ・なかなか意見が出ない場合、支えとは描き続ける原動力であることを伝え、絵を描くことがどれほど好きだったかや描き続けてきた年数を問い掛け考えやすいようにする。 ・最後までやり抜こうとする気持ちや絵を描き続けようとする強い意志など、価値に触れる発言や価値を深めるきっかけとなる発言をした生徒を賞賛し、自信をもてるようにする。 ・強い意志をもってやり抜くことで、人生の理想や目標を達成することができ、より充実した生き方ができると気付かせるため、得られたものは何か問い掛ける。 ・道徳的価値に対する思いや考えをまとめ実践への意欲を高めるために、東日本大震災後、ラジオ局が繰り返し流したアンパンマンマーチに関するエピソードを伝える。
終 末	<p>3 自分自身の生活を振り返る。(7分)</p>	<p>○今日の授業を通して考えたことを今後の生活にどのように活かしていくかワークシートにまとめてみましょう。</p>	<p>○ワークシートの記述の中で実践的意欲を高めている生徒に発表させ、やり抜く強い意志について価値の共有を図れるようにする。</p>
<p><表れてほしい生徒の意識> 自分で決めたことは、強い意志をもって最後までねばり強くしっかりとやり抜くことが大切なんだな。</p>			

(4) 評価

○やなせさんが絵を描き続けてこられた理由について考え、理想や目標の達成のためには、あきらめずに努力することの大切さに気付き、自ら強い意志をもってねばり強くやり抜こうとする実践意欲を高めている。 【発言・ワークシート】

(5) 他の教育活動との関連



(6) 板書計画

